事業所における自己評価結果（公表）　【児童発達支援】

公表：令和6年3月10日　事業所名：ジャンティーユアリス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		状況に応じて空間を仕切るなどの対応をしています	スペースは十分であり、配置や設定などにより過ごしやすくなるよう工夫しています
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令で定められた人員配置基準以上の職員を配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		バリアフリー化されていますが、身体の状況に応じてふらつきなどにも十分配慮しながら支援を行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		ｃｏ2モニターの設置や換気、消毒等を徹底しています	今後も引き続き換気や消毒の徹底に努めていきたいと思います
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		職員同士が意見を出しながら目標を決めたり、振り返りができるように努めています	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		食事形態の確認、支援に使用する物品の紹介など保護者の相談に柔軟に対応できるようにしています	今後も保護者様のアンケート結果より見えた問題点の改善を図るよう努めていきます
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		1年に1回、自己評価、保護者評価を行い、評価結果はホームページで公開しています	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			現在、第三者による外部評価は行なっていませんが、保護者様からいただいたご意見や自己評価の結果をもとに業務改善に努めています
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		感染症対策を行いながら研修を実施しました	職員の研修の機会を増やし質の向上に努めていきたいと考えています
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		個別支援計画作成においては児童発達支援管理責任者が日々のお子様の様子や保護者からの聞き取り、発達検査結果、サービス等利用計画等から、今後の支援方法について話し合って作成しています	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	標準化されたアセスメントツールでは重症心身障害児に適したものがなく事業所で作成したツールを使用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		個別支援計画作成時には個別支援会議を実施し、関わる職員全員で意見を出し合いお子様の実態に応じた支援を検討しています	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		活動前後のミーティングで、個別支援計画に沿った支援方法の伝達を行い、職員間で情報共有しています	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		保育士を中心に医療的ケア児は看護師の意見を聞きながら発達段階に応じた支援になるよう検討・立案を行なっています	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		プログラムは飽きることがないように配慮し、繰り返しの経験も大切にしています	興味を持って取り組めるよう、日々の設定や進め方を工夫しています
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○		日ごとの様子に配慮しながら臨機応変に対応している	お子様一人一人における個別支援計画の支援の優先順位を職員間で共有し様々な活動を取り入れた計画を作成しています

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		事前に役割分担や配置についての打合せを行い支援に取り組んでいます	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			日々の申し送りと記録で把握できており、積極的に話し合うことで支援内容を共有できていると思います。次回利用時に向けた課題や支援についても話し合うことができています
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援の検証や改善点を把握する為に細かく支援に沿った記録を取るように努めています
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		1年に2回以上のモニタリングを実施し、必要に応じて放課後等デイサービス計画の見直しを行なっています	
関係機関や保護者との連携関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者が参加しています	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		地区の保健師と必要に応じて直接連絡を取る等連携を図っています	
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		連絡会を設定・参加しながらの提供をしている	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		移行支援シートをもとに支援経過を伝達する機会を設定しています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	感染症対策もあり、現在実施していない	直接的な交流が難しい状況が続いていますが、併行通園のお子様については今後も幼稚園や保育園等での様子について情報共有を図っていきます
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		鹿児島市の医療的ケア児部会に参加しており情報発信や関係機関と連携を図れるように努めています	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お迎えの時や連絡帳、面談等を通して共通理解を深められるよう努めています	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	ペアレントトレーニングは実施していませんが相談内容については日々の利用時や面談の際に一緒に改善策を検討したり必要な助言を行っています	今後は職員が講習会に参加し家族支援として取り組んでいけるように検討しております。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始時や改定時に個別に説明、案内をしています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談があった場合は職員間で共有・検討して助言を行っています	必要に応じて専門機関の意見を聞きながら今後も対応していきたいと思います
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	父母の会はありません。感染症対策のため保護者同士が集まっての場を開催することが難しい状況です	今後は状況を見ながら必要な感染対策を行いつつ保護者同士の連携に繋がる活動を検討していきたいと考えています

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談等があった場合、主に児童発達支援管理責任者が苦情解決責任者と協議し、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		年に4回は法人の広報誌、不定期で活動の様子を掲載したタイムズ発行しています	掲載方法や内容を再検討し、より分かりやすい情報の発信になるよう努めていきます
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		保護者様に個人情報取り扱いについて説明を行い、了承を得て同意書に署名・捺印をいただいています。また、写真や名前の掲載など個人が特定されるものに関してはその都度保護者様に確認をいただいています	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子様一人一人に特性に応じてわかりやすい言葉での説明や実物を掲示して説明させて頂いています	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		現在は新型コロナ感染防止対策として地域との交流活動は行なっていませんが必要に応じて今後検討していきます
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		現在は新型コロナ感染防止対策として地域との交流活動は行なっていませんが必要に応じて今後検討していきます	マニュアルは作成していますが、今後より安心して利用していただけるよう保護者様への周知に努めていきたいと思います
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に訓練等に取り組んでいて職員の意識も高いと思います	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時に服薬状況、病歴等について書面を通じて確認を行っています	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		利用開始前に栄養士や看護師がアレルギーについて文書で確認を行っておりアレルギーのあるお子様に対しては医師の指示書を頂き別メニューにて食事提供をさせていただいています	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットについては事業所の職員で共有しています	タイムラグが減るように共有の仕方を検討していきます
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		事業所内で虐待防止研修に参加した職員による勉強会を開催しています	今後もチェックリストなどを活用し、職員一人ひとりが虐待に関して意識を高められるよう取り組んでいきます
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		基本的に身体拘束を行う場面はありません	

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）